平成30年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　1-3　・　・　・　局・課名：　東区地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（東区）

事業費（千円）	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
	4,373	4,025	4,620

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。

①聴覚障害者相談員の設置：各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者の相談や手話通訳を行う。

②手話通訳者・要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動を行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。

③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。

【今年度要求のポイント】

東区の聴覚相談員の管理的経費及び研修等の旅費、事務連絡等に係る郵便料について要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
非常勤報酬	3,633	4,228	291,500円×12月　時間外3,363円×217h
旅費	392	392	費用弁償（その他）　22,000円
			費用弁償（通勤費）　369,360円
合計	4,025	4,620	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～29年度）】	【30年度】	【今後予定（31年度～）】
昭和46年より聴覚・視覚障害者のコミュニケーション手段の確保のための施策を実施。平成26年度からは視覚・聴覚障害者センターと連携を図りながら施策を展開。	継続実施	継続実施

その他　特記事項

関連事業 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（本庁）

整理番号　：　213　－　3　－　0180